

No.08 K 0005-2

2009年3月30日

2009年7月17日(改)

株式会社 アイ・エス・レーティング

## 1. 格付結果

企業名	テュフ ラインランド ジャパン株式会社
格付の種別	情報セキュリティ格付
格付IDコード	10000120105 C 08 01
格付スコープ	テクノロジーセンターにおける製品安全試験及び認証に係わる お客さまからの預かり情報取扱業務
保有情報の種別	<u>グループIII</u>
格付対象	テクノロジーセンター(横浜市都筑区北山田)
想定リスク	情報漏えい
格付符号	「 A <sup>+</sup> <sub>is</sub> 」 ( シングル A プラス )
格付の方向性	新規格付
有効期限	2009年4月2日から2010年4月1日まで ( 交付日から1年間 )

●お問い合わせ先 **株式会社アイ・エス・レーティング** 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-7-10 ランディック虎ノ門ビル 2 階  
TEL:03-6430-0470 FAX: 03-6430-0473 <http://www.israting.com>

情報セキュリティ格付は、被格付組織等から入手した情報に依拠して形成した当社の意見であり、その正確性、完全性、網羅性等は必ずしも保証されてはなりません。格付事由書、格付レポート等は、原則として被格付組織または被格付組織の格付けを要請した者からの依頼に基づき有償で作成されたものであり、被開示者、閲覧者等には参考情報としてご提供されるものです。格付事由書および格付レポート等は、被格付組織の事業やサービス、被格付組織との取引や情報共有等を推奨するものではありません。当社は、情報セキュリティ格付に関するクレーム、訴訟その他の紛争、被格付組織その他の第三者に関して生じうる一切の損害、損失、費用等について責任を負うものではありません。なお、情報セキュリティ格付に関する一切の著作権その他の知的財産権、営業秘密、ノウハウその他の権利・利益は当社に留保され、当社に専属的に帰属するものとします。

Copyright (C) 2009 ISRating All rights reserved.

## 2. 格付理由

テュフ ラインランド ジャパン株式会社は、ドイツに本社をおき世界 60 ヶ国に事業展開をしているテュフ ラインランド グループの日本法人であり、1978 年から日本国内で第三者検査・認証機関として、欧州・アジアを含む世界各国へ輸出される電子・電気機器、機械装置、医療機器、自動車等の工業製品の品質・安全に係わる検査・認証等のサービスを提供している。また、日本国内においても国内規制に基づいた検査・認証を行っている。今般、2005 年 4 月に開設した横浜市都筑区にあるテクノロジーセンターの情報セキュリティ格付に関し審査を実施した。

当テクノロジーセンターは、各種試験サービスを通じ特定の製品やサービス等を検査・認証するラボセンターであり、様々な分野の認定機関より監査・認定を受け、数々の国際資格を有している。当センターの運営は、ドイツ本社にて決定した世界共通の基準をベースに、日本国内を含めた世界各国で遵守すべき特有の法制度等を加味した基準書等に基づき、製品検査並びにそれに基づく認証業務を遂行している。業務は、1872 年のドイツでのボイラー定期検査に端を発し展開されてきた各種検査サービスに基づく認証業務であり、長年の実績に裏付けられ、十分に成熟している。

当センターが保有する情報資産は、格付スコープからも明らかなように、主に製造業からの試験用サンプルおよびそれらの関連資料であり、情報資産に関する定義ではグループⅢに属すると判断される。情報セキュリティマネジメントは、これら取扱情報資産の重要度に応じて、情報の持つ機密性・完全性・可用性をバランス良く見極めながら、メリハリのある対応を実施しており、総じて、成熟度は高水準レベルにある。

管理策強度の観点からみれば、製品サンプルである化体物は、倉庫入庫時においてプロジェクトトラッキングシステムに入力され、入庫から、実際の検査、及び認証までのステップが一貫してシステム上把握されている等、極めて高水準のレベルにある。

総合的に見て、マネジメント成熟度の観点では継続的な改善プロセスを有し、高水準の管理状態を維持・発展させている。また管理策強度の観点では化体物には悪意のある内部者に対する管理策までも講じられており、紙及び電子媒体の重要情報に関しても、悪意のある外部者に対する管理策が講じられている水準にある。

以上